

五常

編集発行
コミュニティ協議会
広報委員会

人口
8,020人
世帯数
3,357世帯
令和6年12月現在

大幅延期も無事開催

第16回 五常文化祭 with PTA

五常校区の秋を楽しむ行事・五常文化祭が、11月24日に開かれました。

当初の予定日が10月末の衆議院議員総選挙にどんピシャで重なったうえ、11月前半はエアコン設置工事のために五常小体育館が借りられないとあって、ほぼひと月遅れの実施です。



音楽が流れる2階ギャラリー

今年には二年ぶりに五常小PTAとの共同開催。アトラクションも盛りだくさんです。

午前中の体育館ステージでは、マジシャンKANAZUMAさんによるサイエンスマジックショーが開演。



完全に、ゾーンに入っています

穴を開けた段ボール箱に煙を詰め、側面をたたくと煙の輪が発射される空気砲は、子どもたち

のツポにはまったらしく、ステージ前にむらがつて、なるうことなら叩き落とさんと、ジャンプをくり返していました。



「アイドル」を、ダンスで表現
～ 五常っ子ステージより

続いては、おなじみ五常っ子ステージ。今年は8組の子どもたちが、ピアノ、リコーダー、ダンス、合唱など、日ごろの練習の成果を披露。



可愛い背景の前ではい、パチリ

その間、教室ブースでは、さまざまなデコレーションを身につけて記念写真が撮れるフォトコーナーや、スライムづくりなどにぎわいました。

また、体育館の後方と2階の会議室には、校区の皆さまの様々な作品を展示。

ワシが湖面で魚を捕えた瞬間の写真に、しきりと感心されているご婦人から「どうやって撮るんでしょうね?」と聞かれましたが、同じセリフをオウム返しするしかありませんでした。



みんなで踊ろう
～ ジャンボリーミッキー

午後は、香里丘高校&第四中学校による演奏会。いっしょに歌ったり踊ったりする趣向が多めに盛り込まれていたせいか、客席はいつも以上に沸いていました。

今年もたくさんさんの作品をお寄せ下さった校区の皆さま、前日の準備から後片付けまでお手伝い下さった実行委員の皆さま、本当に有難うございました。

防災について学ぼう



11月22日(金)の午前中、五常小学校体育館にて、4年生の児童を対象に防災教室が開かれました。講師を務めたのは自主防災会の関谷事務局長です。

この夏、南海トラフ地震臨時情報が発出され、「ついに来たか」と緊張が走ったのは記憶に新しいところ。結局大事には至りませんでした。災害はいつどこで起きるかわかりません。



真剣な面持ちで聴講

もしもの際、子どもたちが自分の命を守る知識や意識を養ってもらおうというのが、この教室の主旨です。

前半は、前もって配布された災害に関する穴埋め問題の答え合わせを中心に、ハザードマップ

の見方や地震時にとるべき行動などを学びました。激しい揺れを感じたら、ガラス戸やブロック塀から離れるのは、命を守る上で大切な心得です。



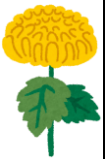
体育館を埋め尽くすパーティション

そろそろ座学に飽きて、足もしびれ始めた後半は、避難所に用意されている簡易ベッドとパーティションの組み立て実習。機材の不良でうまくいかなかった班も、居残りまでして完成させてくれました。

なお、以前の防災訓練時に撮影した動画「簡易ベッド／パーティションの組み立て方」を、YouTubeにアップしてあります(左下QRコード)。この日の受講生の皆さんも、復習をかねて見てくださいね。



菊フェス開催



10月23日から11月11日まで約3週間にわたって、恒例のひらかた菊フェスティバルが開催されました。



中宮・彰子と紫式部
～ 枚方市役所前

旧街道沿いや市役所周辺は、菊の花であふれんばかり。あちこちに菊人形もお目見えしました。取材した11月10日は、第2日曜日。月に一度の五六市に重なったこともあって、街道筋は大変な人出でした。



みごとな懸崖作り
～ 鍵屋資料館

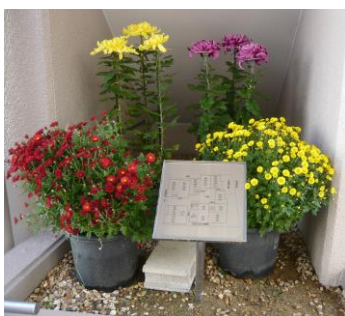
鍵屋資料館には枚方観光大使を務める「くらわんこ」が登場。奇しくもこの日が誕生日とあって、バスデーケーキをかたどったおしゃれな帽子を着用し、愛嬌をふりまいていました。



わんこを手なずける
くらわんこ

菊フェスティバルに、直接の関係はありませんが、有恵会病院に隣接する朝日プラザ香里ヶ丘も、毎年この時期になると、菊の花で彩られます。

今年は酷暑のせいで、会心作にはほど遠いとの事ですが、癒しの効果は十分すぎるほどです。



癒しの菊花
～ 朝日プラザ香里ヶ丘

望郷の煙突山



11月9日(土)、秋の煙突山見学会が実施されました。

週間予報ではずっと傘マークだったので、開催が危ぶまれましたが、ふたを開けてみればまれにみる青空、やかもすると汗ばむほどの陽気とあって、老若男女100名近い方が来場されました。



はるかな山並みまで、くつきり

中には、お友だちの誘いを受けて、はるばる大阪市内から来られた方も。かつてD地区の団地にお住まいで、昭和46(1971)年に開設された香陽小学校の第一期卒業生だったそうです。

煙突山の名前は聞き覚えがあり、以前から気にはなっていた

ものの、「こうして間近に見るのは初めてだとか。」なにより山上からの眺めがすばらしいので、春のさくらまつりにもぜひ訪ねたい。」とのことでした。



辺りを睥睨する大煙突

以楽公園の秋の開放が始まったのも、ちょうどこの日。いつもとは違うアングルから、この庭園の美しさを、ぞんぶんに味わうことができました。



順路の奥に、さらに絵になる景観が～以楽公園

「近所をキレイに



11月は美化運動推進月間。この運動は、平成17(2005)年11月、不法投棄のゴミなどがあふれていた一部の道路の側溝を各自治会のご協力により清掃したことをきっかけに、毎年11月に実施しているものです。

今年も各自治(理事)会では、自宅周辺や近所の公園、側溝などの清掃を行いました。



レジデンス香里ヶ丘中央

10日には、レジデンス香里ヶ丘中央がマンションの共有部を、17日には、六香会と五常シニアクラブが五常公園、そして松下住宅が東中振南公園をキレイにおそうじ。

この季節は、どことも落ち葉がいっぱい。拾い集めるのにはずいぶん骨が折れます。一心に作業するうち、気づけば汗だく。



にこやかに記念撮影～松下住宅

それでも、わたしはチリトリ、あなたはホウキと共同作業を進めるうち、見知らぬ同士の間にも連帯感が生まれます。ちよつとひと息手を止めて、世間話に花を咲かせたりするのも、また楽しいもの。これも美化運動の意義のひとつです。ご参加くださった皆さま、お疲れさまでした。



なんと約50名が参加～六香会 & 五常シニアクラブ

ウェブベルマークとは?

五常小学校では、ウェブベルマークへの取り組みが始まっています。

ウェブベルマークとは、協賛企業のサイトで買物をする時、購入金額の数パーセントが、指定した学校のベルマーク口座に振り込まれる仕組み。

手順としては、

- ① ウェベルマークに会員登録
- ② ログイン後、各ショップ

のバナーから、お買い物を

これだけです。

会員登録の際、支援する学校は自由を選べますが、できれば五常小学校を！

商品についているベルマークも、

従来通り集めていますので、引き続きご協力お願いいたします。

なお、使用済みインクカートリッジの回収は、諸般の事情により11月末をもって終了しました。



飲酒運転ながらスマホ 自転車でもダメ!

11月の道路交通法改正により、自転車に関する罰則が強化されました。

自転車を運転中にスマホを片手に通話したり、画面を注視する行為には、6ヶ月以下の懲役又は10万円以下の罰金。事故を起こした場合、刑罰はさらに重くなります。



また、自転車の酒気帯び運転にも罰則が定められ、

こちらは3年以下の懲役又は50万円以下の罰金です。

自動車と同様、酒類の提供者や、二人乗りの場合は同乗者にも、決して軽くない刑罰が。

罰則強化の背景には、ながらスマホや飲酒運転による事故が後を絶たないことがあります。自転車だからと高をくくらず、しっかりルールを守りましょう。



読めば読むほど

ひらかた図書館には、ブックダイアリーという無料サービスがあるのをご存じですか？

預金通帳サイズの小冊子に、借りた本を記載してもらえます。

いつ頃どんな本を借りたのかひと目で分かりますし、読んだ本が増えていくのは楽しいもの。



貸出カードがあれば、図書館(分室以外)カウンターですぐに発行してもらえます。

まずは最初に新規登録、それから貸出中資料の印字と、すべて検索用のパソコンにメニューが用意されているので簡単。

図書館にご用の際、試しに作ってみられてはいかがでしょうか？



第35回 とんど祭り

日時：2025年1月12日(日) 10:30 ~ 12:00

※熱々の豚汁も、ご用意してます!(お椀とお箸を持ってきてね)

※焼くものの受付は、10:50まで/豚汁は11:10から



第22回 防災フェスティバル

日時：2025年2月16日(日) 9:00 ~ 12:00

※地震体験車で、震度7を体験してみよう!

※煙の中を避難する、煙道体験も



場所はどちらも
五常小学校運動場

編集後記

来年2月の防災フェスティバルには、六年ぶりに地震体験車が登場。他校区からも引つ張りだこのので、なかなか抽選に当たらないのです。これを逃がすと、次はいつ会えるかわかりませんよ(笑)(広報委員会)